**令和２年度 森林組合監査士養成講習会における新型コロナウイルス感染症への対応について**

令和２年７月30日

全国森林組合連合会

　養成講習会の受講をお申し込みになられる方は、以下にご留意ください。

# １　受講申込みについてのお願い

　養成講習会の当日において、同感染症の状況が予測できないものがありますが、例年100名弱の受講申込みがあり、講習会場には多数の受講者が集まります。

　講習会の開催にあたっては、こうした状況を想定し、以下のように対応いたしますので、これらのことについてあらかじめご承知の上、お申込みいただきますようお願い申し上げます。

# ２　養成講習会のオンライン配信の併用並びに推奨について

　　　今年度については、オンラインによる養成講習会の配信を併用いたしますので、感染症拡大防止の観点から会場への来場は極力控えていただき、オンラインによる受講を推奨させていただきます。

　　　オンラインによる受講に必要な通信環境は、YouTubeの視聴が可能なレベルのスマートフォンやパソコンがスペックとして必要です。あくまでも「対面型講義のリアルタイム配信を基本」としておりますが、通信障害の発生可能性を考慮して講義後一定期間（１週間程度）、録画した講義をオンデマンド配信いたします。

　　　受講生が所属される森林組合、連合会等におかれましては、受講生の学習環境の確保にご協力、ご配慮いただきますようお願い申し上げます。受講に必要なID、パスワード等は受講申込者に別途連絡させていただきます。

　　　（令和３年度以降の養成講習会の持ち方については未定です。今年度の実施結果を踏まえまして、特定期日に集中して対面受講する形から、特定曜日に複数回オンラインで講義をオンデマンド配信する形に変更する等の検討を行ってまいります。）

# ３　講習会場における講習会当日の対応について

（１）体調不良の方について

　　　ご自分で必ず検温をしていただき、高熱や咳が出るなどの症状がある方、新型コロナウイルス感染症に罹患し治癒していない方や濃厚接触者として健康観察の指示を受けている方については、会場における当日の受講を控えていただくようお願いします。また、会場において、上記のような感染が疑われる症状がみられる場合には、受講をお断りすることになります。なお、そのことによって、受講料の返還はいたしませんので、ご承知おきください。

（２）マスク着用等について

　　　感染予防のため、必ずマスクを着用してきてください。講師・事務局もフェイスシールド、マスク等を着用します。また、会場の入口等にアルコール消毒液を設置しますので、『手指の消毒』をお願いします。

（３）会場の換気について

　　　換気のため、施設の状況に応じ、窓やドアを開けることがあります。室温の高低に対応して容易に着衣・脱衣できるよう、服装には十分注意してください。

（４）新型コロナウイルス感染者が発生した場合の個人情報の取扱いについて

　　　会場において新型コロナウイルス感染者が発生した場合は、個別に連絡を取らせていただくほか、受講者の連絡先等の個人情報を保健所等の公的機関に提供することがあります。また、感染が疑われる事案が発生した場合、事務局にご連絡いただきますようご協力をお願いいたします。

# ４　講習会場の変更等について

　　　都内における感染の状況等により、講習会場の変更、場合によっては中止の判断等を行う可能性があります。この場合は、連合会を通じての連絡及びホームページで発表いたします。逐次ホームページをご確認いただきますようお願いします。

以上